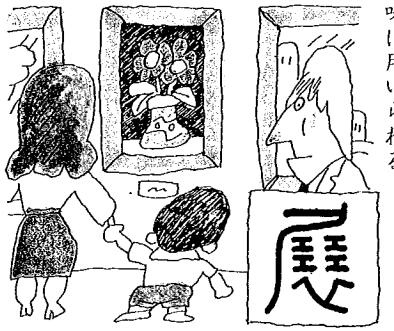
展

【6年】

10画

おん テン



なりたち 人が体をのびのびさせている形の尸と、襄（ジョウ）の省略形〝衷〟との形声字。体を〝のばしひろげる〟こと。転じて、広く〝伸ばし広げる〟意味に用いられる。

いみとじゅくご

▼のびる。発展…事業がのびること。栄えること。進展…進歩発展すること。

▼のび広がる。のばし広げる。展開…のび広がること。また、のばし広げること。展示…広げて見せること。展観、展覧ともいう。例展示会会

展望…広く望むこと。広くながめ渡すこと。見晴らし。例展望台

▼手紙を開いて読むこと。親展…本人が自分で手紙を開いて読むこと。手紙のあて名の人だけが開封して読むようにという意味で、封書のあて名のわきに書く言葉。

▼展示会・展覧会の略語。個展…個人の作品を展示する会。

展

尿

尿

7画

おん ニョウ

なりたち 人体の意味の尸と水との会意字。人体から排泄（ハイセツ）される水、小便を表した字。昔の字は屎で、お尻（リし）の意味の尾と水との会意字。尿の本来の音はスイだが、小便の意味の溺（ニョウ）の音と入れ替わった。

いみとじゅくご

▼小便。夜尿…寝小便。例夜尿症

排尿…小便を出すこと。

検尿…小便の色や糖・蛋白（タンパク）・細菌などを検査して、身体に異常がないか調べること。

尿意…小便がしたいという気持ち。用例尿意を催す。

泌尿器…尿の分泌・排泄（ハイセツ）を行う臓器の総称。腎臓・尿管・膀胱（ボウコウ）・尿道から成る。

よみかた 尿素・尿道

尾

7画

おん お ビ

なりたち 尻（リし）の意味の尸と毛との会意字で、獣の尻にある毛、〝しっぽ〟を表した字。頭が前であるのに対して、後の意味に使われる。

いみとじゅくご

▼しっぽ。竜頭蛇尾…初めは勢いが盛んだが終わりは威勢をなくすこと。しりすぼみ。

▼うしろ。あと。尾行…気づかれないように人のあとをつけて行くこと。用例容疑者を尾行する。

▼物事のうしろ。おわり。尾灯…自動車などの車体の後部についているあかり。首尾…物事のはじめとおわり。例首尾一貫（はじめからおわりまで筋が通っていて矛盾がないこと。）

接尾語…単語の下について意味をそえ、それ自体は独立していない語。私たちの「たち」、美しさの「さ」など。

▼魚を数える語。用例数尾の魚。

よみかた 尾根・追尾・末尾

尾

属

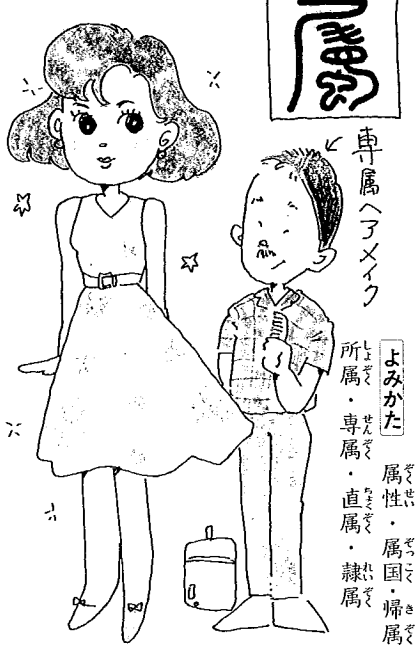
属

【5年】

12画

おん ゾク

なりたち 本字の屬は、続と同音異義の、蜀（ショク）と尸との形声字。人に続くという意味の字で、人に〝付き従う〟ことを表した字。



いみとじゅくご

▼付き従う。くっつく。附属…付き従うこと。一部としてくっついていること。例附属小学校・附属品

従属…あるものの下に付き従うこと。

▼身うち。なかま。たぐい。尊属…父母やそれと同等以上の目上の血族。

金属…金・銀・銅・鉄・鉛などの金属元素と、その合金の総称。

よみかた 属性・属国・帰属・所属・専属・直属・隷属